



TOKOROZAWA

# 所沢市議会 議会評価報告書

令和4年6月

## 1 趣旨

所沢市議会は、平成21年3月の議会基本条例施行以後、さまざまな取り組みを実施してきた。

その中で、毎年度、市民の負託に応えられる議会の実現及び議会運営の活性化を図るとともに、説明責任を果たすため、所沢市議会が実施する事業及び議会改革について、基本条例に基づき所沢市議会議会評価を行ってきた。

平成25年4月1日からは、さらに実効性を高めるために所沢市議会議会評価の実施に関し必要な事項を定めた所沢市議会議会評価実施要綱を制定した。

本報告書は、議会運営委員長及び広聴広報委員長がそれぞれ下記の期間において所管した事業等について自己評価を行いその結果を取りまとめたもので、今後の取り組みに活かし、更なる改革を進めていくものとする。

## 2 評価対象期間

令和3年6月から令和4年5月までの期間

## 3 評価対象事業等

### (1) ◆議会運営委員会所管

「通年会期制導入に向けた協議」

「オンラインによる委員会開催へ向けた整備」

「所沢市議会ICT化推進基本計画の更新」

### ◆広聴広報委員会所管

「市議会だよりの発行」

「本会議映像のインターネット中継」

「議場コンサートの開催」

「政策討論会の開催」

### (2) 所沢市議会基本条例に規定する項目に対する評価

## 4 評価結果

別紙のとおり

## 議会事業評価表

事業名	通年会期制導入に向けた協議
<p>【概要】</p> <p>通年会期制についてはその導入が確認されて以降、断続的に協議が続けられてきた。前年度に引き続き、重要な論点に対し議会として合意を図る協議が進められた。</p> <p>本年度は主に以下の点について協議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①6月、9月、12月定例会議における一般質問と討論・採決の順序</li><li>②臨時会議の開催要件</li><li>③請願処理に関するフロー</li><li>④定例会議および臨時会議日程（案）</li><li>⑤3月定例会議の会期イメージ</li></ul> <p>①については、上程議案の討論・採決の後に市政に関する一般質問を行う順序とした。</p> <p>②については、議運の議決、議員の請求、議案の提出、請願の審査終了という場合において開催することとした。</p> <p>③については、請願の趣旨を踏まえ、遅滞なく行うものとした。</p> <p>④については、一般質問の通告の締め切り時期、ヒアリング時期、議運開催日程、決算特別委員会の開催日程などについて具体的イメージを示し、共通認識が図られた。</p> <p>⑤については、先議の日程を設けないこと、質疑及び一般質問の方式を継続すること、討論・採決を最終日とすることを確認した。</p> <p>【評価】</p> <p>これまでの協議により、議案審査の充実、議会の機動性発揮、運営の効率化という当初の導入目的に対応する内容として、解消しなければならない論点が合意に達し、大枠の協議が固まったことになる。今後は、議会の内部調整ならびに執行部との協議を速やかに行い、導入に向けて進めていく必要がある。</p>	
委員長名	議会運営委員長 石原 昂

評価日：令和4年5月31日

## 議会事業評価表

事業名	オンラインによる委員会開催へ向けた整備
<p>【概要】</p> <p>新型コロナウイルス感染症等の感染症流行時の危機対応や、大規模自然災害発生時の危機対応として、議員が一堂に参集することが困難となった場合でも、議会を機能させることの必要性から、委員会をオンラインにより開催することについて協議を行った。所沢市議会基本条例第28条（情報技術の活用）と所沢市議会災害対応マニュアル・議会機能継続計画（BCP）7-（4）「オンライン会議の導入検討」においては既に規定があり、今回の協議による委員会条例、会議規則の改正に向けた協議により、具体的にオンラインによる委員会を開催するための確認ができた。</p> <p>オンラインによる委員会の開催に関しては、総務省「新型コロナウイルス感染症対策に係る地方公共団体における議会の委員会の開催方法について」ならびに全国市議会議長会「オンラインの方法による委員会の開催に伴う委員会条例等の改正に関する検討結果報告」を参照し、所沢市議会の実態に則する内容となるよう協議した。</p> <p>実際にオンラインによる委員会を開催するため、新たに必要となる運用上の取り決めについては、「オンライン委員会運営要綱」として制定し、実際に委員長がオンラインによる委員会を開催する際の手引きについては、「オンライン委員会運営マニュアル」として策定することとなった。</p> <p>【評価】</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応を背景として、各地方議会においてオンライン化の検討が進められているが、議会の活動の基本となる委員会の開催について、所沢市議会においてもオンラインによる開催方法の導入を決めることができた。</p> <p>今後は議決による速やかな条例改正及び規則改正を経て導入へ至るものとなる。感染症流行時や大規模災害発生時でも、議会としての責務を果たしていくため積極的な運用を期待する。</p>	
委員長名	議会運営委員長 石原 昂

評価日：令和4年5月31日

## 議会事業評価表

事業名	所沢市議会 ICT 化推進基本計画の更新
【概要】	<p>根拠例規：所沢市議会基本条例第3条第4号</p> <p>平成28年2月に「所沢市議会 ICT 化推進基本計画 1.Over」を策定してから約5年経過したこともあり、本計画の見直しをすることになった。</p> <p>主な見直しの内容としては、新型コロナウイルスなどの感染症のまん延や大規模災害の発生時におけるオンライン委員会の開催による議会機能の維持や委員会のインターネット中継や議会報告会のオンラインによる開催など、市民参加の機会を確保するため、ICT技術を活用していく新たな推進項目を加えた「所沢市議会 ICT 化推進基本計画 2.Over」案を ICT 作業部会において作成した。</p> <p>議会基本条例第10条の規定により、4月15日から5月6日までの間、計画案に対するパブリックコメント手続を実施し、意見に対する市議会の考え方を公表した。今後において、速やかに計画の策定を進めることを確認した。</p>
【評価】	<p>「所沢市議会 ICT 化推進基本計画 2.Over」に基づき、今後は委員会や協議会・視察・研修等をオンラインで実施するために、所沢市役所低層棟3階のフロアにより通信の安定性が求められる。その為、Wi-Fi 環境を整備やそれに付随する備品等を揃えるための予算要望を進めていく。</p>
委員長名	議会運営委員長 石原 昂

評価日：令和4年5月31日

## 議会事業評価表

事業名	市議会だよりの発行																						
<p>【概要】</p> <p>根拠例規：所沢市議会基本条例第25条</p> <p>1 背景と経過</p> <p>議会の活動を多くの市民にわかりやすくお知らせするため、昭和45年11月に「市議会ところざわ」（B5判）を発行した。その後、第50号（昭和59年5月発行）からタブロイド判、第98号（平成8年5月発行）からA4判となり、現在に至る。</p> <p>2 内容（2月、5月、8月、11月の15日に発行）</p> <p>紙面構成については、定例会での議案審議、市政に対する一般質問（3月定例会は質疑及び一般質問）、ギカイレポートの各コーナーを基本とし、表紙・裏表紙では、市にゆかりがあり、様々な分野で活躍している人物を表紙に起用するとともに、インタビュー記事などで紹介している。掲載内容については、広聴広報委員会で協議を行い決定している。</p> <p>市議会だよりは新聞折込で配布を行っていたが、令和3年度からはポスティングによる全戸配布を開始した。また、より多くの方に手に取っていただくため、市の関係機関や所沢駅構内への配架に加え、市議会ホームページでPDF版を公開し、コミュニティビジョンでの事前告知、自治体情報アプリ「マチイロ」への掲載、SNSによる発行のお知らせを行っており、市議会ホームページでのアクセス件数は毎年増加している。</p> <p>●市議会ホームページ「市議会だより」へのアクセス件数</p> <p>令和元年度 38,633件 令和2年度 42,225件 令和3年度 48,499件</p> <p>●市議会だより配布方法と配布部数の変化</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">配布方法</th> <th colspan="2">新聞折込</th> <th colspan="2">全戸配布</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布部数(年4回)</td> <td>512,000</td> <td>512,000</td> <td>675,774</td> <td>692,000(予定)</td> </tr> <tr> <td>1号当たりの配布部数</td> <td>128,000</td> <td>128,000</td> <td>168,943</td> <td>173,000(予定)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【評価】</p> <p>今後も市民に親しまれ、読んで役立つ広報紙を目指し、紙面の充実に努めていく。</p> <p>（経費）令和3年度 印刷製本費：13,024,472円、配布業務委託料 8,920,215円 合計：21,944,687円</p>					配布方法	新聞折込		全戸配布		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	配布部数(年4回)	512,000	512,000	675,774	692,000(予定)	1号当たりの配布部数	128,000	128,000	168,943	173,000(予定)
配布方法	新聞折込		全戸配布																				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																			
配布部数(年4回)	512,000	512,000	675,774	692,000(予定)																			
1号当たりの配布部数	128,000	128,000	168,943	173,000(予定)																			
委員長名	広聴広報委員長 谷口 雅典																						

## 議会事業評価表

事業名	本会議映像のインターネット中継
<b>【概要】</b> 根拠例規：所沢市議会基本条例第25条  1 背景と経過 情報技術の発達を踏まえ、多様な広報手段により議会の情報公開を進めることを目的とし、平成20年9月から本会議の映像をライブ中継と録画中継でインターネット配信している。平成27年9月にシステムの更新を行い、高画質化、テロップ表示、スマートフォンやタブレット端末での閲覧に対応した。 令和4年6月定例会より、ライブ中継画面において、音声認識AIを活用したリアルタイム字幕を自動的に表示する機能を導入する。  2 内容 「開かれた議会」として本会議を中継することで、議会活動を積極的に情報発信し、情報開示を進め、市民の市政への参加を促すものである。 コロナ禍において、インターネット中継は自宅に居ながらパソコンやタブレット、スマートフォンで本議会の審議状況を見ることができ、その実施効果は大きく、市民ニーズに合致した事業である。  ●令和3年4月～令和4年3月のアクセス件数 ライブ中継 8,281件（平均2,070件／定例会） 録画中継 3,384件（平均282件／月）  <b>【評価】</b> 市民がいつでも、どこでも議会の情報を知ることができる極めて有意義な事業であることから、今後も安定的な配信を続けていく。  (経費) 令和3年度 インターネット中継委託料：1,821,600円、通信料：85,866円 合計：1,907,466円	
委員長名	広聴広報委員長 谷口 雅典

評価日：令和4年5月31日

## 議会事業評価表

事業名	議場コンサートの開催																
<b>【概要】</b> 根拠例規：所沢市議会基本条例第25条																	
1 背景と経過 平成27年12月に所沢市議会65周年を記念して開催したことをきっかけとして、多くの市民の方が来場され、好評をいただいていることから、毎年開催している。コンサートの模様はインターネットでのライブ中継のほか、庁舎1階ロビーと8階大会議室前のテレビモニターで放映を行った。																	
●開催実績																	
<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>演奏者等</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成27年度</td><td>坂口 亜希さん（マリンバ）、渡部 史織さん（ピアノ）</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>芸術総合高等学校音楽科の生徒（フルートによる二重奏）</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>谷津 朋香さん（ヴァイオリン）</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>伊藤 陽一さん（スティールパン）</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>三戸 素子さん（ヴァイオリン）、小澤 洋介さん（チェロ）</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>服部 メグさん（洋琴） バートルジャブ・ボルドエルデネさん（馬頭琴）</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>合田 真貴子さん（箏）</td></tr></tbody></table>		年度	演奏者等	平成27年度	坂口 亜希さん（マリンバ）、渡部 史織さん（ピアノ）	平成28年度	芸術総合高等学校音楽科の生徒（フルートによる二重奏）	平成29年度	谷津 朋香さん（ヴァイオリン）	平成30年度	伊藤 陽一さん（スティールパン）	令和元年度	三戸 素子さん（ヴァイオリン）、小澤 洋介さん（チェロ）	令和2年度	服部 メグさん（洋琴） バートルジャブ・ボルドエルデネさん（馬頭琴）	令和3年度	合田 真貴子さん（箏）
年度	演奏者等																
平成27年度	坂口 亜希さん（マリンバ）、渡部 史織さん（ピアノ）																
平成28年度	芸術総合高等学校音楽科の生徒（フルートによる二重奏）																
平成29年度	谷津 朋香さん（ヴァイオリン）																
平成30年度	伊藤 陽一さん（スティールパン）																
令和元年度	三戸 素子さん（ヴァイオリン）、小澤 洋介さん（チェロ）																
令和2年度	服部 メグさん（洋琴） バートルジャブ・ボルドエルデネさん（馬頭琴）																
令和3年度	合田 真貴子さん（箏）																
2 内容 令和3年12月定例会の開会に先立ち、11月30日の午前9時から、箏演奏家の合田真貴子さんを迎え、議場コンサートを開催した。日本の伝統的な楽器である箏による演奏が行われ、36人にご来場いただいた。																	
<b>【評価】</b> 市内で活躍する音楽家や学生への演奏の場の提供という側面もあることから、新型コロナウイルス感染防止対策や開催時期、開催場所などを検討しながら、今後も引き続き開催していきたい。																	
委員長名	広聴広報委員長 谷口 雅典																

評価日：令和4年5月31日



## 議会事業評価表

事業名	政策討論会の開催			
【概要】				
根拠例規：所沢市議会基本条例第17条 所沢市議会政策討論会実施要綱				
1 背景と経過				
市政に関する重要な政策及び課題に関し、議員相互間の共通認識の醸成と合意形成を図り、取りまとめられた結論及び意見等を活用し、政策立案や政策提言など、政策形成につなげていくため、平成24年度から開催している。				
●開催実績				
日時	テーマ	主催委員会	出席議員	参加人数
平成24年2月4日	これからのまちづくりを考える：議会から見た～地域経済の活性化と所沢ブランドの創造～	広聴広報委員会	12人	138人
平成25年2月9日	地域福祉を考える 社会問題化をしている、孤立死・児童虐待を防ぐために	広聴広報委員会	8人	59人
平成26年2月1日	所沢市における交通政策 ～高齢化時代を迎えての交通政策のあり方～	広聴広報委員会	9人	56人
平成27年2月7日	人口減少社会～2025年の所沢は～	広聴広報委員会	9人	63人
平成28年2月6日	文化財保護、なぜ必要？ 伝えていくもの、失われゆくもの	市民文教常任委員会	8人	64人
平成29年1月21日	子どもの笑顔輝く未来へ（子どもの貧困対策について）	健康福祉常任委員会	8人	56人
平成30年2月10日	教育施設の整備（エアコンなど）について	広聴広報委員会	6人	56人
平成30年7月7日	人口減少と街づくり（空き家だらけの街を防ぐには）	建設環境常任委員会	8人	55人
令和2年2月8日	女性が社会進出するためには～女性の声をもっと政治に！～	広聴広報委員会	9人	56人
令和2年度については新型コロナウイルス感染防止のため中止				
令和4年2月5日	コロナ禍の子どもたち～教育と福祉の垣根を越えて～	広聴広報委員会	6人	18人
2 内容				
パネリスト9人（所沢高校の生徒、子ども支援団体の方など）を招き、コロナ禍における自身の経験談などを踏まえた実情報告の後、出席議員が調査報告や問題提起を行った上で、意見交換を行いながら討論を行い、最後にパネリストからの感想が述べられた。				
【評価】				
今回、高校生や子どもの支援団体の方などから現場の意見を聞き、改めて課題等が見えてきた。参加者からのアンケートでも、「高校生や若者の意見が聞けてよかった。異世代交流はとても大切である」「若者の意見を聞ける場がもっとあるとよい。それが政策・施策につながるチャンネルづくりにもなる」などの意見があった。				
正副委員長連絡協議会で報告を行うとともに、今後、取りまとめられた結論や意見等を活用し、政策立案や政策提言、政策形成への反映のため、引き続き開催していく。				
委員長名	広聴広報委員長 谷口 雅典			

議会改革評価表 (令和3年6月～令和4年5月)

1 所沢市議会基本条例に規定する項目の評価

項 目		達成度	その理由又は実績等	
第1章 総則	(目的)			
	第1条			
	(議会の役割)			
	第2条	第1項		
第2項				
第2章 議会及び議員 の活動原則	(議会の活動原則)			
	第3条	柱書		
		第1号	○	政務活動費の公開
		第2号	○	議員の賛否の公開
		第3号	○	議案質疑、一般質問の実施
	第4号	○	インターネット中継の実施、モニターの活用	
	(議員の活動原則)			
	第4条	柱書		
		第1号		
		第2号		
		第3号		
	(会派)			
	第5条	第1項		
		第2項		
		第3項		
	(議長及び副議長志願者の所信表明)			
第6条	—	令和4年3月の条例改正による追加項目のため未評価		
第3章 市民と議会の 関係	(市民参加及び市民との連携)			
	第7条	第1項	○	原則公開としている。
		第2項	○	参考人招致(9/15市民文教、11/9・4/28新所沢駅周辺まちづくり特別委員会)
		第3項	○	議会報告会の実施
	(会議録等の公開)			
	第8条	第1項	○	実施
		第2項	○	実施
		第3項	○	本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会で実施
	(議会報告会)			
	第9条	○	年4回実施(11/17・11/21・5/18・5/21)	
	(意見提案手続)			
	第10条	○	所沢市議会基本条例の一部改正案他	
(議会モニター制度)				

	第11条		×	未実施
第4章 議会と行政の 関係	(議員と市長等執行機関の関係)			
	第12条	第1項柱書		
		第1号	○	全ての方式により行うことができる。
		第2号		
	(議決事件の追加等)			
	第13条	第1項	×	新たな議決事件の検討はしていない
		第2項		
	(閉会中の文書による質問)			
	第14条	第1項	○	決算特別委員会において実施
		第2項		
第3項		○	公表の実施	
第5章 議会における 審議	(議会審議における論点情報の整理)			
	第15条	第1項柱書	○	各事項について実施
		第1号		
		第2号		
		第3号		
		第4号		
		第5号		
		第2項	○	執行部による資料作成
第6章 議員間の自由 討議	(議員間の自由討議)			
	第16条	第1項	○	11/18 総務経済常任委員会、3/10 議会運営委員会
		第2項	○	新型コロナ対策も兼ねて実施
	(政策討論会)			
	第17条		○	2/5 広聴広報委員会
第7章 委員会の活動	(委員会の運営等)			
	第18条	第1項	○	提言等に向けた協議を各委員会で実施
		第2項	○	年8回実施、オンライン会議による開催
	(議会運営委員会)			
	第19条			
第8章 政務活動費	(政務活動費)			
	第20条	第1項		
		第2項	○	透明性の確保に努めている
第9章 議会及び議会 事務局の体制 整備	(議員研修の充実強化)			
	第21条	第1項		
		第2項	○	感染症対策、ごみ有料化、交通まちづくり、ハラスメントに関する議員研修会の開催(計4回)
		第3項	×	未実施
	(議会事務局の機能強化)			
	第22条	第1項	×	定数条例による人員数を満たしていない

		第2項	○	必要に応じ情報を配信	
		第3項	○	職員研修等に参加	
	(予算の確保)				
	第23条				
	(議会図書室)				
	第24条	第1項			
		第2項	○	図書購入による図書の充実	
	(議会広聴広報の充実)				
	第25条	第1項	○	議会だより、ホームページ、ツイッター等による周知	
		第2項	○	設置済み	
	(専門的知見の活用)				
	第26条		○	議員研修会の開催(計4回)	
	(附属機関の設置)				
	第27条		○	政策研究審議会の設置	
	(情報技術の活用)				
	第28条		△	現在、オンライン委員会の実施について協議中	
第10章 議員の政倫理、 身分及び待遇	(議員の政治倫理)				
	第29条				
	(議員定数)				
	第30条	第1項			
		第2項	○		提出する場合にはこの規定を遵守
		第3項	○		提出する場合にはこの規定を遵守
	(議員報酬)				
第31条	第1項				
	第2項	○		提出する場合にはこの規定を遵守	
	第3項	○		提出する場合にはこの規定を遵守	
第11章 災害時における 議会の活動	(災害時における議員の活動)				
	第32条	第1項	○	災害時に対応する体制整備済み	
		第2項	○	議会BCPを策定	
		第3項	△	現在、オンライン委員会の実施について協議中	
第12章 他の自治体の 議会との交流 及び連携	(他の自治体の議会との交流及び連携)				
	第33条		×	具体的な実績なし	
第13章 議会評価及び 見直し手続	(議会評価)				
	第34条		○	毎年度実施	
	(見直し手続)				
	第35条	第1項	○		議運での実施
第2項		○		議会改革に関する特別委員会による例規改正	

## 2 議会改革の取組状況

取組内容（結果）	所管委員会
通年会期制の導入（検討中）	議会運営委員会
オンラインによる委員会の開催（検討中）	議会運営委員会
所沢市議会議会基本条例の見直し	議会改革に関する特別委員会
議会BCPの策定	議会改革に関する特別委員会

## 3 議会の活動状況

項目			令和3年度		令和2年度		比較
議員提出議案			9	件	19	件	△10
付帯決議			0	件	1	件	△1
修正可決			0	件	3	件	△3
委員会提出議案			3	件	1	件	2
委員会提言			1	件	0	件	1
6月定例会	傍聴者数	本会議	38	人	75	人	△37
		委員会	12	人	12	人	0
9月定例会	傍聴者数	本会議	83	人	70	人	△13
		委員会	26	人	12	人	14
12月定例会	傍聴者数	本会議	80	人	105	人	△25
		委員会	5	人	12	人	7
3月定例会	傍聴者数	本会議	84	人	98	人	△14
		委員会	31	人	33	人	△2